

よねざわ

第79号

発行／米沢市議会
米沢市金池5-2-25 ☎22-5111(代)
発行年月日／平成14・8・1

市議会だより



「なす」といえば「窪田なす」が有名です。名前は米沢市窪田の地名に由来してつけられたもので、その来歴は、上杉家が米沢に移封になってから栽培されたと言われています。

その後、系統選抜・品種改良が行われ、現在は「うす皮丸なす」が栽培されています。

色鮮やかに漬けられた器一杯のなすを見ると、それだけで食がすすみ、ご飯をおかわりしたくなります。



平成14年6月定例会

	ページ
◆ 6月定例会の総括	2
◆ 一般質問	3
◆ 常任委員会の審査から	8
◆ 予算特別委員会の審査から	11
◆ 請願・スポット・あとがき	12

合併協議会の設置に賛成

—— 川西町議会は反対 ——



平成14年6月定例会は、13日から25日までの13日間の会期で開きました。

初日の本会議は、まず全国市議会議長会から議員在職15年以上の議員5名に表彰状の伝達が行われました。

その後、報告案件9件と承認案件1件をそれぞれ了承、承認し、人権擁護委員候補者の推薦に同意し、公平委員会委員及び固定資産評価員の選任に同意した後、「米沢市・川西町合併協議会の設置に関する協議について」、市長からの提案理由説明を受け最終日に同一請求代表者から意見陳述をしていただくことにしました。その後、議員派遣に関する米沢市議会会議規則の一部改正の議員発議を可決するとともに、議案16件及び請願1件を各委員会にそれぞれ付託しました。

17日と18日には、8名の議員による一般質問が行われ、19日には民生・文教常任委員会を開き、20日には総務・産業建設常任委員会を開き、議案及び請願について審査を行いました。

21日には、予算特別委員会を開き、補正予算2件について、審査を行いました。

最終日の25日の本会議では、各委員長報告が行われ、議案16件をすべて原案のとおり可決したほか、請願1件を不採択しました。その後、「米沢市・川西町合併協議会の設置に関する協議について」、同一請求代表者の吉澤彰浩氏から、意見陳述をしていたが、質疑・討論の後、起立採決を行い、賛成多数で可決しました。また、本案に反対する請願については、不採択とみなしました。

最後に、議員発議の意見書1件及び議員派遣の件を可決後、農業委員会委員4名を推薦し、13日間にわたる6月定例会を閉会しました。

一般質問

6月定例会では8名の議員が質問を行いました。ここでは、1時間の持ち時間から主なものを取り上げております。

詳しくは9月に会議録ができますので、情報公開コーナー(4階)、市立図書館、市議会ホームページでお気軽にご覧下さい。

「市政のここが聞きたい」

子供たちが自主的に読書活動を行えるよう積極的に環境作りを図るべきと思うがどうか。
〔教育次長〕子供の読書活動推進に関する施策を総合的にかつ計画的に推進し、子供の健やかな成長に資することを目的として、平成13年12月に子供の読書活動の推進に関する法律が成立しました。



子供の読書運動とその環境整備について

現在、図書館お話しコーナーでの読み聞かせのボランティア団体が活動していますので、さらに育成等も考慮していきたいと思っています。
学校図書については、現在、各小・中学校とも図書館教育担当をつけ、平成15年度より12学級以上には学校図書館司書教諭を配置し、更に小学校9校・中学校4校で教員が資格を有するよう進めております。
また、新学習指導要領での総合学習が本格的に始まり、学校図書館の利用も拡大していることは事実ですので、その学習に見合った内容のものを整備しているところであり、学校図書費についても関連予算の中で重点的に配置をしているところであります。
親子のふれあいとして行われております「ブックスタート」はまだとしても、乳幼児検診には絵本を準備

暑中お見舞い
申し上げます
個人のあいさつ状は、公職選挙法で禁止されています。
皆様のご理解をお願いいたします。
盛夏
市議会議員一同



し、親子で楽しんでもらっており、乳幼児相談事業の中で遊びと生活習慣の援助や心身の発達を促すため、お話しボランティアがお話や絵本の紹介を行っております。

山田 登 議員



合併で本市の将来はどうなるのか



高橋 壽 議員

本市と川西町の合併が進められようとしている。市長は、合併推進の立場だが、合併した場合①市民のサービス、②市民の声の反映、③地域の経済、④自治体の財政の見通しの4点はどうなっていくのか。

〔市長〕いずれもクリアーできる問題と考えています。住民サービスの違いも調整できます。議員や職員を減らしても支障なく運営できるものと考えています。地域経済も有利になると予測しています。

市長は、「いずれも大丈夫」というがその根拠は示していない。客観的な数字も答えておらず、推測で述べているに過ぎない。白鷹町長は、きちんと客観的な数字を示している。

根拠もなく、「大丈夫」と言われても、判断はつきかねる。すでに合併した自治体の実例など検討した上で、述べているのか。

〔市長〕合併した自治体の例といっても、ここ1年程度しか経っていませんから、「合併してよかった」というのは兆候として見られるということ、データがでてくる2、3年後にははっきりしてくるものと思います。

アトピー性皮膚炎の子どもを持つ親の経済的負担は大きい。乳幼児医療無料化制度の対象にならない小学生や中学生の実態はどうなっているか。

また、今後何らかの対応が必要ではないか。

〔教育次長〕小学生が338人で6・1%、中学生が102人で3・4%となっています。

現在、アトピー性皮膚炎は、学校保健法の学校病指定になっていないことから治療費援助の対象になっていません。国が見直しを進めていますので、その結果を待って本市も対応したいと考えているところです。

ユニバーサルデザインの

実践できるまちづくり



小島 卓二 議員

ユニバーサルデザインは、出来るだけ多くの人が利用可能なように製品、建物、空間をデザインする事であり、本市は平成15年度に向けて「米沢ユニバーサルデザインの行動計画」を策定すべきである。誰にでも優しいまちづくりは究極の課題である中で、今後着工される施設には、館内案内板を音声合成と光位置表示、点字表示に加え5カ国語表記の室名サインを取り入れるべきであるがどうか。

〔企画調整部長〕今後の公共施設の整備に当りましては、設計当初より関係各課と連携を図り



鏡と手すりをつけたエレベーター

ながらバリアフリーの推進と併せ、多目的トイレ、子供用ベンチ、レバーハンドル、自動ドア、外国語サインボード導入などを意識しながら可能な範囲での取り組みを実践し、快適な都市環境、都市空間の整備に努めてまいります。また、5カ国語表記ではなく英語との2カ国語表記について可能性が高く、十分検討して進めていく所存です。

米沢女子短期大学の4年制化を市民全員の意志としてより強力に県に要望すべきであるがどうか。

〔市長〕本市としての運動は十分行って来ており、用地の申し出など協力できる具体的な事は、既にお応えしている通りであります。今後は、政治的権能を有する人達と歩調を合わせ、県の財政事情も大変厳しいものがある中で、4年制化に向けて調整をお願いしてまいります。

表彰

全国市議会議長会から、次の方々が表彰されました。

●特別表彰状

（議員在職15年以上）

川野 裕章 議員
高橋 義和 議員
佐藤 俊弘 議員
伊藤 亮一 議員
須藤 紘一 議員



表彰状の伝達式

責任感と緊張感ある地域社会を



木村 政信 議員

今の社会風潮から米沢・置賜社会を守るには、今の日本に欠けている責任感と緊張感を持つ地域社会を創っていくかなければならないが、そのために合併協議会をどう捉えるか。広域合併はどうか。また、天元台についてはどうか。

〔市長〕合併協議会の設置については、地域社会の未来かく在るべしを求めているもので、尊

重されてしかるべきものと認識しています。

天元台については、これまで第3セクターが成功しておりまして、そうあってほしいと願っておりますが、だめならば市が直営でしなければならぬ責めを負うほど重要な事業であると思っています。

ビジネスネットワークオフィス（BNO）を活かすために、行政が積極的に関与して、その最終形態をより実効的なものにしてはどうか。

〔産業部長〕本市としても、山大王学部に林教授が代表であるBNOが成功し、ソフト産業・IT集積地となるよう、側面的に支援してまいります。

公共の建物に太陽光発電を取り入れてはどうか。

〔建設部長〕もう少し突っ込んで勉強しながら検討したいと思っています。



須藤 紘一 議員

「名誉市民」新たに2名の推挙を

米沢は置賜の中核都市であり歴史の街・教育文化の街として、今日迄数多くの知名人を輩出しました。明治、大正、昭和初期に活躍された伊藤忠太先生、我妻栄先生、平貞蔵先生の御三方が本市名誉市民であります。

ここで、新たに御二人の推挙を申し上げたいと思います。その御一人は高橋里美先生で、多くの大学教授や学界の要職を歴任され、東北大学第九代総長、そして米沢女子短大創設に尽力、世界の哲学者として多くの論文著書を刊行され、平成13年、生れ故郷母校上郷小学校前には胸像が建立されている米沢の名誉たる人物であります。

御二人目は、本市の礎を築かれた吉池慶太郎元市長で米沢の要職を歴任されました。市長就任後は市立病院開院、市民歌市民憲章の制定、和牛振興会結成、米沢方式事務改善、畜産公社竣工、吾妻放牧場完成、市役所移転、八幡原工業団地造成、水窪

ダム竣工等々、置賜の産業経済発展に大なる貢献をされました。

〔市長〕お述べになりました御二人、本当に寸分の批判を申し上げる余地もありません。いずれも数10年の年月を数えます。当時の議会にも申し上げた経緯がございます。吉池さんをしてい

いで今私共が出来ないという戒律と似た戒めを私は持つております。それは議会の満場一致を建前としておりますし、必要な後では議会と非公式に話をした後でなければ成就出来ない事柄でなかろうかと思えます。高橋先生、吉池元市長については遜色なく、市民を代表して米沢のため国家のため貢献された方だと重ねて申し上げ答弁いたします。

私の推挙発言を火種として、市民の方々がどの様な反響を示されるか、市長の在任中御二人が本市の名誉市民となされるよう心からお願いを申し上げます。



▼4月▲

1日 各派代表者会
9日 第105回県市議会議長会定期総会

10日 大村市議会から視察
11日 武生市議会から視察

11日 全員協議会
議会運営委員会

12日 名瀬市議会から視察
議会だより編集委員会

17日 第54回東北市議会議長会定期総会
議会だより編集委員会

22日 総務常任委員会
産業建設常任委員会

24日 文教常任委員会
議会運営委員会

25日 民生常任委員会
市政協議会

30日

▼5月▲

2日 各派代表者会
8日 熊山町議会から視察

9日 稲城市議会から視察
10日 相馬市議会から視察

14日 函館市議会から視察
15日 鴻巣市議会から視察

16日 八女市議会から視察
20日 全員協議会



完全学校週5日制の実施

学力低下の心配はないか



鳥海茂太 議員

新学習指導要領のもとに、「ゆとり」と「生きる力」という新しい基本的な教育方針により、平成14年4月から完全学校週5日制が実施された。授業時間が減少し、当然のごとく教育内容の減少にもなるものと考えられる。この結果、学力の低下につながるのではないか。将来の日本を担う若い世代の知識や能力に心配を感じるがどうか。

とを期待しております。

学力低下の問題で、学力をいわずに知識の量だけで論ずるのではなく、今後学び続けるであろうという意欲や学習力、あるいは課題を解決する意欲といったものを総体としてとらえていると県の教育委員会も申し込んでいるようです。しかし、基礎・基本となるべき学力が低下するということは、やはり心配なことは否めないわけで、そういった意味で、基礎・基本に関しては、十分それぞれの子供たちに時間をとりながら対応していきたいと考えております。

〔教育長〕完全学校週5日制が実施後まだ時間が短いので、目に見えてこう変わったというところは申し上げかねるわけですが、休日が増加したことによって問題行動や突拍子もないことが出てきたり、増えてきたという報告は確認をしております。おむね落ち着いた状態で過ごしているものという認識に立っております。ゆつたりと過ごせる時間や自由に活動できる時間が増えたことで今後ねらいとする豊かな心や自分で考え判断し行動する力が育ってくるこ



完全学校週5日制が実施された小中学校

公的介護保険制度の

今後の見通しは



佐藤 晃 議員

満2年を迎えた介護保険制度は今後のあり方や保険料についてどう考えているか。要介護のランクが高いほど利用者の負担が重いとその軽減策は。

〔健康福祉部長〕介護保険制度については今後も力を入れて取り組みます。在宅サービスの利用を高め、事業の充実についても検討していきます。保険料の軽減策としては6段階設定のものもあわせて検討していきたいと考えております。

米沢四季祭りについては平成14年度からだいぶ様変わりしたのが今後の方向性です。

〔産業部長〕既存のお祭りを集積・集中することが効果的です。7月20日に鷹山公生誕祭として新たな装いで市民挙げての一大祭りとして実施します。その結果上杉まつり、上杉鷹山公生誕祭、雪灯籠まつりの3つのお祭りとなり、市民の方々に充分広報いたします。

本市の産業は電気や機械に過度に集中する製造業であり、世界的な情報技術不況の直撃を受け、進出企業の撤退や生産の縮小が相次ぎ、人員整理に見舞われている。知的財産権で地域産業の活性化を図ると共に、産学官連携を図り地元で密着した新規企業者を育成することが重要と考えるが本市の状況は。

〔産業部長〕新規企業者を育成するということは極めて重要な課題です。賃貸オフィス、米沢ビジネスネットワークオフィス、ベンチャーランド米沢等いろいろな動きがありますので支援をしていきます。

全天候型陸上競技場が置賜地区にないので本市では15年間県大会以上の大会が開催されていません。整備をする気があるか。

〔教育次長〕今般の厳しい財政状況の中では、具体的推進は相当困難であると思われます。

27日	各派代表者会	27日	各派代表者会
25日	竹原市議会から視察	28日	民生常任委員会
24日	議会運営委員会	29日	第78回全国市議会協議会
21日	議会運営委員会	30日	定期総会
20日	産業建設常任委員会	6日	各派代表者会
19日	文教科常任委員会	10日	議会運営委員会
18日	民生常任委員会	13日	各派代表者会
17日	総務常任委員会	17日	本会議（一般質問）
16日	産業建設常任委員会	18日	本会議（一般質問）
15日	予算特別委員会	19日	本会議（一般質問）
14日	議会運営委員会	20日	本会議（一般質問）
13日	各派代表者会	21日	本会議（一般質問）
12日	各派代表者会	22日	本会議（一般質問）
11日	各派代表者会	23日	本会議（一般質問）
10日	各派代表者会	24日	本会議（一般質問）
9日	各派代表者会	25日	本会議（一般質問）
8日	各派代表者会	26日	本会議（一般質問）
7日	各派代表者会	27日	本会議（一般質問）
6日	各派代表者会	28日	本会議（一般質問）
5日	各派代表者会	29日	本会議（一般質問）
4日	各派代表者会	30日	本会議（一般質問）
3日	各派代表者会	31日	本会議（一般質問）
2日	各派代表者会		
1日	各派代表者会		

市民の安全と権利を守るには



白根澤 澄子 議員

日本への武力攻撃に対処する
有事法案は、戦争放棄を定めた
憲法に反する。また、国民と地
方自治体の協力を義務づけ、基
本的人権を制限していることは
問題であり、市民の安全や生活、
権利を守る地方自治体の役割が
果たせないのではないかと。

〔市長〕有事法制の提案は、憲
法を解釈すれば、現在の自衛隊
を含む有事法制が無理なのか、
世界に冠たる基本的人権を保障
する平和憲法が無理なのか、ど
っちかが無理です。景気、雇用
という長年の不況からどう抜け
出るかというのが国家的な課題
でなければならぬのに、何で
今有事法制なのかという思いが
あります。

市男女共同参画基本計画を
1年前倒しして、平成15年度に
作成できないか。また、小・中
学校で男女混合名簿はどの程度
取り入れられているのか。

〔企画調整部長〕計画や行政課

題が山積みしておりますことか
ら、予定通り平成16年度に策定
してまいりたいと思います。

〔教育次長〕男女別の名簿は、
合理的な面や利便性にすぐれて
いるところがあり、男女混合名
簿を取り入れることを一律に指
導すべきではないと考えており
ます。本市においては、小学校
1校だけ男女混合名簿を使用し
ております。

プラスチック容器包装の分別
が始まり、ごみの分別がわかり
にくくなっている。汚れがつい
たプラスチック類は可燃ごみで
はなく不燃ごみにした方がよく
はないか。

〔市民環境部長〕汚れがついて
いるものはリサイクルできませ
んの、衛生的に安全に処理す
るためにも可燃ごみに出してい
ただきたいと思っています。

6月定例会で 次のことが決まりました

- 平成13年度米沢市一般会計繰越費繰越計算書の報告について
- 平成13年度米沢市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 平成13年度米沢市と畜場及び食肉市場費特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 平成13年度米沢市下水道事業費特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 財団法人米沢市開発公社の平成13年度事業計画（変更）の報告について
- 米沢市土地開発公社の平成13年度経営状況及び平成14年度事業計画の報告について
- 財団法人米沢市開発公社の平成13年度経営状況及び平成14年度事業計画の報告について
- 財団法人米沢市上杉文化振興財団の平成13年度経営状況及び平成14年度事業計画の報告について
- 専決処分事件の報告について
- 専決処分事件の承認を求めるについて
- 人権擁護委員候補者の推薦について
- 米沢市公平委員会委員の選任につき、その同意を求めるについて
- 米沢市固定資産評価員の選任につき、その同意を求めるについて
- 米沢市・川西町合併協議会の設置に関する協議について
- 米沢市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について
- 米沢市特別職報酬等審議会条例及び米沢市議会議員への政務調査費の交付に関する条例の一部改正について
- 米沢市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について
- 米沢市低開発地域工業開発地区固定資産税課税免除条例及び米沢市農村地域工業等導入地区固定資産税課税免除条例の一部改正について
- 米沢市国民健康保険税条例の一部改正について
- 米沢市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について
- 市道路線の認定について
- （仮称）八幡原体育施設建設事業建築工事請負契約の締結について
- 米沢市基幹集落センターの設置及び管理に関する条例及び米沢市農村集落多目的共同利用施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 米沢市市営住宅条例の一部改正について
- 米沢市水道事業等の設置等に関する条例の一部改正について
- 市有財産（教育用コンピューター）の取得について
- 米沢市公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 平成14年度米沢市一般会計補正予算（第1号）
- 平成14年度米沢市老人保健医療費特別会計補正予算（第1号）

以上の議案は、すべて承認、同意、原案どおり議決しました。

常任委員会の審査から

6月19・20日に開かれた常任委員会から、質疑の主なものをお知らせします。

総務

▼米沢市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について
 本案は、地方分権や広域行政の推進などにより、今後新たに配置することが予想される、担当する業務名を冠する主幹について、管理職手当を支給する職員の職として規定しようとするものです。

〔委員〕このたび想定されている合併協議会に派遣する担当主幹以外にも該当する場合がでてくるのか。

〔総務課長〕今後、担当業務名を冠する主幹が置かれた場合には、すべて適用されるものです。
 〔委員〕米沢市・川西町合併協議会設置に関してどのような協議を行ってきたのか。

〔総務課長〕両市町の議会日程の見通し、協議会の組織等を定める規約等についてなど、法定合併協議会設置協議の議案提案のための事務的な協議を行ってきました。

〔委員〕両市町の当局間で、この地域の将来についてより詳しい議論は交わしていないのか。
 〔総務課長〕合併協議会設立後

に、協議会で話し合われるべきものであり、住民の直接請求を受けて60日以内に議会に付議しなければならぬ協議会設置に關しての協議を優先してきたものです。

▼米沢市低開発地域工業開発地区固定資産税課税免除条例及び米沢市農村地域工業等導入地区固定資産税課税免除条例の一部改正について
 本案は、租税特別措置法等の一部改正に伴い、所要の改正を行おうとするものです。

〔委員〕低開発地域工業開発地区及び農村地域工業等導入地区は、それぞれ本市のどの地域が該当しているのか。

〔資産税課長〕低開発地域工業開発地区は、本市全域が、また、農村地域工業等導入地区は窪田工業団地、東松原工業団地、米沢南工業団地、米沢八幡原工業団地が該当しています。

民生

▼米沢市国民健康保険税条例の一部改正について
 本案は、地方税法の一部改正に伴い、納税義務者等の国民健

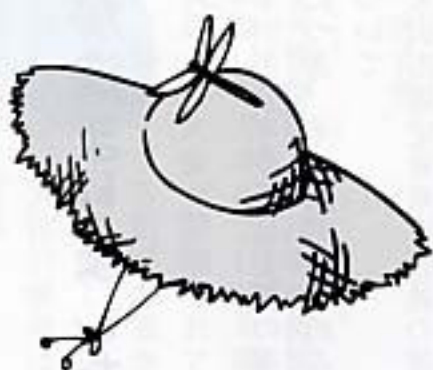
康保険税の申告に關し、所要の改正を行うとともに、新たに上場株式等に係る譲渡損失があった者に対するその譲渡損失の繰越控除に係る同税の課税の特例を定めようとするものであります。

〔委員〕国民健康保険被保険者全員の総所得の把握方法は。

〔国保介護課長〕市民税課の住民税の申告書と、簡易申告書により、把握することになります。

〔委員〕国民健康保険税の所得割額の算定における、株式譲渡益の把握は。

〔国保介護課長〕株式譲渡益の把握については、所得申告されている市民税課の課税台帳を利用しており、今まで源泉分離課税と、申告分離課税の2つの方法であったものから、今度は一括して申告分離課税で申告されたものにより把握することになります。



区 分	会 期 日 数	本 会 議 日 数	傍 聴 者
3 月 定 例 会	2 2 日	5 日	6 3 人
6 月 定 例 会	1 3 日	4 日	8 5 人
9 月 定 例 会	1 7 日	4 日	5 7 人
12 月 定 例 会	1 3 日	5 日	5 1 人
定 例 会 計	6 5 日	1 8 日	2 5 6 人
臨 時 会 (1 回)	1 日	1 日	3 人
計	6 6 日	1 9 日	2 5 9 人

平成13年
議会開催状況

産業建設

▼米沢市市営住宅条例の一部改正について

本案は、市営住宅への入居が決定した者がすべき手続の一部について、それを履行することが困難である場合の特例を規定しようとするものです。

〔委員〕市営住宅への入居予定者で、連帯保証人を2名立てることが困難である場合に1名とする特別な場合とはどのような場合か。



太田町市営住宅

〔建築住宅課長〕現在、市営住宅に入居している方は、高齢者、外国人、及び母子家庭で約50%の比率となっている現状であり、新たな入居予定者のうち、

親戚などの身寄りのない高齢者や外国人、及び婚姻により市外から転入されてきたものの母子家庭となられた場合で親戚などの身寄りのない方などのごく少数の特別な方のみです。

〔委員〕連帯保証人の所得証明書の提出方法は。

〔建築住宅課長〕連帯保証人のプライバシーが守られるならば、入居予定者が、密封された封筒に預かってきて提出しても良いし、連帯保証人が直接市に提出されても郵送でもいずれの方法でも可能です。

▼米沢市基幹集落センターの設置及び管理に関する条例及び米沢市農村集落多目的共同利用施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について

本案は、山上基幹集落センター、愛宕多目的センターにおける冷暖房設備の設置に伴い、これらの施設において、新たに冷暖房設備を使用した場合における冷暖房料を規定しようとするものです。

〔委員〕このたびの冷暖房設備の設置は、施設の全室でなく両

施設とも2部屋のみを設置であるが、冷暖房設備の設置されていない部屋への今後の設置の見通しは。

〔学習振興課長〕冷暖房設備の設置されていない公民館は、まだ4館あることから、単年度で2館ずつの今後2年間での整備を予定しており、このたび冷暖房設備の設置されなかった部屋への今後の設置の見通しについては、その後の対応になるものです。

文教

▼市有財産（教育用コンピュータ）の取得について

本案は、情報化の進展に対応した教育環境の整備を図るため、全小中学校に配置する教育用コンピュータとして、サーバー機27台及びノート型パソコン270台の合わせて297台を取得しようとするものです。

〔委員〕教育委員会として児童・生徒へのパソコン操作の技能習得レベルの目標を学年ごとに定めるべきでないか。

〔教育次長〕各学校で情報教育推進のプログラムを立て、学年に応じたレベルで育成を図って



パソコンの授業風景

いるところでありますが、教育委員会として、学年に応じて望ましい水準を定め、それに達するまでに要する必要な指導時間を明確にして参りたい。

〔委員〕今後の教育用コンピュータ取得の見通しは。

〔教育次長〕平成14年は普通教室や特別教室にパソコンとプロジェクター等を配置し、すべての教室でパソコンを使用できるようにするというミレニアムプロジェクトの初年度であり、今後の財政情勢にもよりますが、平成17年度までは整備を終了したいと考えております。

市議会のホームページ

会議録、市議会の概要、市議会だよりなどを紹介しています。ぜひご覧ください。

▼アドレス

<http://www.city.yonezawa.yamagata.jp/gikai/gikaihome.html>

くわしくは議会事務局へお問い合わせください

☎22-5111 (5623・5624)



管外行政視察報告

米沢市のより良いまちづくりのために、それぞれの委員会の所管する事項について、行政視察を行いました。

総務常任委員会

総務常任委員会は、7月2日から5日までの4日間、北海道

釧路市、帯広市を視察してきました。

釧路市では、周辺の町との市町村合併に向けた取り組みの状況について、市民と協働するまちづくりを目指した市民協働推進施策について視察をしてきました。

帯広市では、市政の基本に据えて推進しているユニバーサルデザイン施策について、ISO14001取得とその後の実施状況について視察をしてきました。

民生常任委員会

民生常任委員会は、7月8日から11日までの4日間にわたり北海道留萌市、江別市を視察してきました。



留萌市では、ごみの処理として、一次的なごみ焼却を行わない、資源循環を図るための高速堆肥化施設や固形燃料化施設を整備し、発酵・熟成した堆肥化精製や固形化した燃料として再利用を図っている、資源循環型

ごみ処理施設を視察してきました。

江別市では、世代間交流福祉施設として、地域に根ざした福祉サービスの事業として、高齢者の自立生活を支援し、介護予防に努める、生きがい対応型デイサービス事業を実施するほか、幼児の健全な成長、世代間の交流を日常的に図ることを目的として、高齢者と児童福祉施設を合築した、新しい時代の複合施設を運営しており、その役割と取組みについて視察をしてきました。

産業建設常任委員会

産業建設常任委員会は、7月1日から4日までの4日間にわたり、滋賀県長浜市、京都府長岡京市、及び岡山県倉敷市を視察してきました。

長浜市では、まちのシンボル通りに生まれ変わり、現在では年間約180万人が訪れるように商店街の再生が図られた、黒壁を活かした商店街活性化事業について視察をしてきました。

長岡京市では、総合的なまちづくりとして市と長岡駅西口再開発事業組合（市街地再開発組

合）が協力して進めている長岡京の東の生活拠点として駅前広場及び駅前通りの拡幅、広場公園、商業施設、公共公益施設、都市型住宅を整備する長岡京駅西口地区市街地再開発事業について視察をしてきました。

倉敷市では、歴史的な景観を将来に継承するため伝統的建造物を保存する条例を制定し、江戸時代とほぼ変わらない町並みを今日に伝え、落ち着いた雰囲気をもたしだしている倉敷美観地区の町並保存について視察をしてきました。



予算特別委員会

6月21日に開かれた予算特別委員会では、一般会計補正予算と老人保健医療費特別会計補正予算の2議案を審査しました。
その中から質疑の主なものをお知らせします。

地産地消推進事業の 具体的内容は

〔委員〕地産地消推進事業について具体的内容を示してほしい。
〔農林課長〕平成13年、県が制定した農業基本条例のなかで地産地消についても提案され、県をはじめ全市町村で地産地消に取り組むことになりました。本市でも地産地消推進事業に関する協議会を関係団体等の参加を得て設置いたします。

このような中で、JAを中心にとのような事業に取り組みか地域の中で話し合い方向性を見出すのがこの事業です。

〔委員〕埋蔵文化財が旧万世小学校に保管されているが、これらを適切に保管展示する施設の建設計画はどうなっているか。
〔教育長〕施設は必要と認識しておりますが財政上の課題もあり、いつ、どこに建設するかは決っておりません。

〔委員〕人体への影響を考えた場合、校庭など全ての公共施設において除草剤の使用を止めてほしいがどうか。

〔教育総務課長〕学校の敷地が広いため支障のない箇所については薬剤による除草を行っている所もありま

す。なお、今後どうすべきか検討させていただきます。

〔委員〕全国中学校スキー大会の業務が第一中学校で行われているが学校教育に関して支障はないか。



13年度全国中学校スキー大会

〔教育長〕スキー大会専任の担当者を配置して業務を進めています。授業はこれまでのとおり十分に行っておりまして特別な支障はありません。

〔委員〕国はC型肝炎ウイルス検査を平成14年度から老人健康保険法の健康診査に加えたが、本市では平成14年度から実施するのか。
〔健康課長〕実施方法、自己負担金等について内部で検討中であります。9月議会で補正予算の審議をお願いします。

米沢市と川西町が 合併した場合のメリットは

〔委員〕本市が川西町と合併した場合のメリットはどのようなものが想定されるか。また、庁内で検討したことはあるか。

〔総務部長〕一般論として、人口が増加し、財政規模も拡大することから自治体の力がプラスに転じていきます。

さらに、一定期間、合併特例債をはじめ色々な支援を受けられるのでそれらを活用した新たなまちづくりの展開が可能にな

る、ということです。
また、具体的な検討は合併協議会のなかで行うべきものと考えています。

〔委員〕合併協議会設置請求に関する市民の署名が1万6000余もあったことについてどうとらえているか。

〔市長〕多数の署名が集まったことは市民の合併に対する関心の高さの現れだと思います。

6月定例会で審議した請願の結果は次のとおりです。

不採択

意見書

◆「有事関連三法案」に反対する意見書提出方請願

(米沢市塩井町塩野 1-1 米沢地区平和センター
議長 斉藤 智志 他5名)

◆市町村の合併の特例に関する法律に基づく「合併協議会の設置」に反対する請願

(米沢市塩井町塩野 1-1 米沢地区平和センター
議長 斉藤 智志 他1名)

◆道路特定財源制度の堅持及び日本道路公団等の 民営化と高速道路の整備促進に関する意見書

(内閣総理大臣、財務大臣、国土交通大臣、総務大臣
あて)

6月定例会最終日に議員提出の意見書1件を原案どおり議決し、直ちに関係機関へ送付しました。

意見陳述を行う吉澤彰浩氏



本会議を傍聴する大勢の市民



スポット

吉澤氏が本会議場にて意見陳述

6月定例会最終日の市議会本会議場において、米沢市・川西町合併協議会設置同一請求代表者 吉澤彰浩氏が意見陳述を行いました。

吉澤氏は、「法定合併協議会設置が価値ある第一歩として、地域に対しての問題提起となり、今後、置賜全域での将来を考えるきっかけとなることを強く希望します。」と意見を述べられました。

あとがき

一般質問でも取り上げられていたが、4月からスタートしたプラスチック製容器包装とペットボトルの分別に対して、市民の関心は薄いようだ。というよりは分別という行為が面倒臭いのかもしれない。

不燃性のごみの排出量が多く処理施設の余命が心配されているという。プラスチックやペットボトル・缶やビンが混入しているという。「混ぜればごみ、分ければ資源」である。

環境生活課廃棄物対策係では7月31日以降の不燃性ごみの収集については「ルール違反ステッカー」を貼り対応していくとのことだが手間と隙を惜しむことなく地球を守る努力をしたいものである。

夏真っ盛り、御自愛ください。

(H・K)

